南阿蘇村 地域支え合いセンターだより

第6号
2018年11月

訪問巡回を継続しています

熊本地震から2年7ヶ月が経過し多くの被災された方が住まい再建に取り組まれています。

地域支え合いセンターでは今後もみなし仮設や応急仮設等の巡回訪問を重ねながら一日でも早く安心した生活に戻られますよう支援を行っていきます。

応急仮設名称	岩坂	室南	室２	岸野	長陽	陽ノ丘	加勢	下野	計
当初設置日(H28)	6/24	8/3	8/25	8/1	6/24	8/19	8/24	10/4	
初回設置戸数	43	57	13	7	56	92	65	68	401
H29年11月	42	57	13	7	54	86	65	67	391
H30年10月末	18	25	7	6	36	52	31	31	206

みなし仮設の移り(東海大生含む)

地区名	南阿蘇	大津町	菊陽町	合志市	菊池市	熊本市	山鹿市	玉名市	その他	計
H28年10月末	82	142	58	19	14	714	2	1	34	1,066
H30年10月末	26	41	12	8	0	33	0	0	15	135

みんなの家でサロン活動も行っています

カレンダー作り

牛乳パックで小物入れ作り

健康体操

他機関、ボランティアからの支援

消費生活センター講座

九州電力によるIH講座

サロン活動スケジュール

時間	9:30~11:30	13:30~15:30
月曜日	陽ノ丘仮設	長陽運動公園仮設
火曜日		室南出口仮設
木曜日	下野山田仮設	加勢ノ上仮設
金曜日	室南出口仮設	岩坂仮設

在宅の方、退去された方もお気軽にご参加下さい

再建への助成制度　「熊本型」住まいの再建事業　について

詳しくは復興推進課：0967-67-1113 にお尋ねください

自宅再建利子助成

被災者が金融機関等から融資を受けて住宅を新築・購入・補修するために融資を受けた際の利子相当額を助成

仮設住宅から	仮設住宅から	り災判定が大規模半壊以上
引っ越した世帯	賃貸住宅へ入居した世帯	家を建てる（購入する）世帯
10万円	**20万円**	**200万円（単身世帯は150万円）**

※上記支援には諸条件があり全ての方が対象ではありませんので、詳しくは復興推進課までお問合せください。

災害公営住宅　建設戸数94戸（1棟2戸長屋形式）

名　称	馬立（立野）	下西原第1（加勢）	下西原第2（加勢）	長陽西部（黒川）
入居予定日	H31年4月	H31年2月	H31年11月	H31年11月
1DK	6	-	-	-
1LDK	-	6	2	2
2DK	12	6	4	4
2LDK	20	12	4	2
3LDK	2	4	6	2
計	40	28	16	10

建設中の下西原第1団地（加勢）

相談会のご案内

村内個別相談会の案内

090-4776-7013
毎週金曜　10時～16時
長陽運動公園仮設団地内集落支援員事務所

熊本県弁護士会 益城相談センター

096-325-0009（要予約）
毎週 火・金 午後1時～4時（祝日を除く）
熊本地震に関する相談は無料

インフォメーション

再建への支援と問合わせ先

日本財団わがまち基金助成事業

H28年熊本地震への支援活動として、熊本県と日本財団による合意書に掲げられた日本財団わがまち基金からの助成をうけて被災された皆さんの住宅再建を支援する事業です（要予約）。

問い合わせ 096-385-0771

印紙税、登録税減税、不動産取得税の災害減免について

熊本県県北広域本部（菊池総合庁舎内）　菊池市隈府1272-10

課税課 0968-25-4124

シリーズ健康雑学　file 6

冬の食中毒（ノロウイルス）

寒い季節はノロウイルスによる食中毒が流行し、突然の嘔吐・下痢、非常に強い感染力が特徴です。

生・加熱不足の二枚貝（牡蠣など）から感染しますが、嘔吐した部屋に居た人に感染することもあります。

アルコール消毒では効果がなく、家庭では塩素系漂白剤を希釈した薬剤が有効です。

嘔吐物を処理する際は、手袋、マスクを着用し、処理後は捨てるか、塩素系漂白剤でつけおき洗いして下さい。処理後もしっかり換気することを忘れない様に。

水回り、トイレも同様です。

連携会議への参加

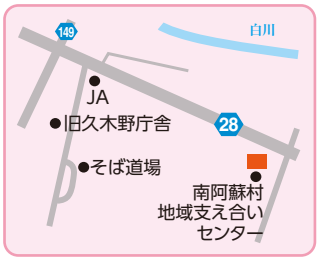
11/12西原村生涯学習センターにて、菊池・阿蘇ブロック地域支え合いセンター連絡会議が行われました。

支え合いセンターの情報共有や課題の検討を行いネットワークの構築を目的として行われています。
今回は南阿蘇より3名参加しました。

お問い合わせ

お気軽にご相談ください。

南阿蘇村地域支え合いセンター

南阿蘇村大字久石2705
（南阿蘇村社会福祉協議会内）

☎　0967-67-3607
Fax 0967-67-0806